2026(令和 8)年度版

就学支援制度活用
シミュレーションシート

－目次－

このワークシートのねらい　・・・P 1
記入例　・・・P 2～3
ワークシートを記入するにあたって・・P 4～8
ワークシート　・・・P 9～10

このワークシートのねらい

このワークシートは、個々の家庭の状況にあわせて活用できる就学支援諸制度を具体的に把握するためのものです。

生徒が志望する高校における入学に必要な経費および毎月の校納金に対して、就学支援諸制度を活用した場合の金額を概算することができます。生徒の志望校ごとに作成したシートをもとに家庭の経済状況をふまえた選択肢を具体的に提示するなど、進路指導の一助として活用してください。今年度(R8)度より、中学校のみエクセルデータの活用を試行的に行っています。

ただし、この資料に掲載しているデータは、今年(R8)度実績の数字です。あくまで参考資料ですので、詳しい正確な金額などは高校の事務室などに問い合わせください。

なお、本シートを利用する際には個人情報の管理に十分配慮して活用してください。

作成　大牟田市人権・同和教育研究協議会　課題別委員会「子ども就学支援」

３年　　組　　番　生徒氏名

＜現住所　　県　　＞

記入例

☆家族構成について

	名　　前	続柄	年齢	同、別居ですか？	同一世帯ですか？	扶養と被扶養の関係	大牟田市内の高校を卒業されている場合は高校名　等
1	白光　太郎	父◎	42	同居	同一	扶養	
2	白光　花子	母◎	41	同居	同一	被扶養	A　高校
3	白光　一郎	兄	19	同居	同一	被扶養	B　高校
4	白光　次郎	本人	15	同居	同一	被扶養	
5	白光　桃子	妹	11	同居	同一	被扶養	
6							
7							
8							

中学生を除く 15～23 歳の扶養されている兄姉がいるときは、奨学給付金が割り増しされます。P7

生徒が保護者の卒業高校や兄姉と同じ高校に通う場合、特別優遇制度に該当する場合があります。P4

※親権者には◎を記入してください。

※保護者や兄姉と同じ私立高校に通う場合、特別優遇制度の対象になる場合があります。

☆保護者の市町村民税の所得割額 P5（おおよその額の算出に使えます）

（共働きの場合は合算）

名前（続柄）	所得割額	合計
白光太郎（父）	0円	0円
白光花子（母）	0円	

304,200 円以上→無
～304,200 円未満→9,900 円/月
～154,500 円未満→33,000 円/月

※生活保護世帯及び非課税（0 円）の場合は、高校生等奨学給付金支給対象になります P7

☆公的支援の有無

１，無　（２，）有の場合

公的支援	有無	公的支援	有無
生活保護を受給	○	住民税免除	
就学援助を受給		住民税の均等割のみを納付	
児童扶養手当を受給		国民年金保険料を免除	
所得税の納付免除			

※　公的支援を受けている場合は、福岡県私立高等学校等学校納付金軽減補助金制度支給の対象になります。

☆志望校　　P5

	志 望 校 名	学　科	備考(専願等)
1	私立 A高校	生活○○科	専願
2			
3			
4			

P2を基にした記入例

志望校	A高校　生活〇〇科

記入は P4-8 を参照ください。

P6 参照

①入学に必要な費用

受験料	10,000円
入学金	20,000円
振興費、入学時納付金	130,000円
教科書、副教材	83,041円
制服等学校指定品	96,270円
合　　計（A）	339,311円

②毎月の費用

校納金	36,100円
※公立高校の場合は授業料を加算	0円
修学旅行積み立て	10,000円
合　　計（A）	46,100円

P4 参照

○受給可能な制度（入学時に対して）

③特別優遇制度	65,000円

※上記は、高校内で相殺される金額です。

(A)-③の金額(B)	274,311円

※保護者が高校に納める金額です。

P7 参照

※10月以降支給予定

④奨学給付金(第2子の場合)	152,000円

※⑤は、手続きにより４月上旬に支給可。

（ガイドブックP41）

⑤生活保護家庭の高校就学費	
受験料(公立高校相当額)	2,100円
入学料(公立高校相当額)	5,550円
高校入学準備費用	87,900円
教材代	83,041円

P7参照

④⑤の合計(C)	333,591円

（B）－（C）	△5,720円

○受給可能な制度（毎月分に対して）

⑥就学支援金基準額の場合(公立)	(9,900円)
⑥就学支援金基準額の場合(私立)	(9,900円)
⑥就学支援金加算の場合(私立)	33,000円
⑦納付金軽減(私立の場合)	1,000円

※⑦はその高校の授業料が0円になるよう加算

※⑥⑦は、高校内で相殺されます。

(A)-⑥⑦の金額(B)	12,100円

※保護者が高校に納める金額です。

※県や市から保護者に給付されます。

⑤生活保護家庭の高校就学費(C)基本額＋学級費	7,630円
※学習支援費	年額84,600円以内
※交通費	実費支給

⑤の合　計（C）	7,630円

（B）－（C）	4,470円

※(B)-(C)の欄の差引がその家庭にとって必要な金額になります。

P8 参照

⑧奨学金入学支度金	0円
必要な金額	0円

⑧奨学金月額	0円
必要な金額	4,470円

ワークシートを記入するにあたって

家庭の状況に合わせて活用できる就学支援の諸制度を把握するためには、生徒の家庭について、家族構成や保護者の課税標準額、道府県民税所得割額、市町村民税所得割額、公的支援の有無を確認することが必要です。その内容には、個人情報等の配慮が必要な事柄も含まれます。配慮が必要な事柄について、生徒自身や保護者とも必要に応じて話し込みながら、十分に考慮して確認してください。

☆家族構成を把握する理由について

(1) 就学支援金と奨学給付金の受給には、生徒を扶養している保護者（親権者）の確認が必要です。**＜→前掲記入例の④ ⑥＞**

(2) 「親権を有するか、否か」について

世帯主が祖父母の場合でも、当該生徒の親権者が誰であるかという確認が就学支援金及び奨学給付金の申請に必要になります。親権を確認する方法は次の通りです。

・まず、親に確認する。

・わからない場合は、当該生徒の戸籍謄本（全部事項証明）で確認できます。

(3) 保護者や兄弟姉妹が大牟田市内の私立高校を卒業または在学しており、当該生徒が同一高校に進学するときは、特別優遇制度（振興費の減額等）が適用される場合があります。**＜→前掲記入例の③＞**

①大牟田高校

・専願入試の合格者が本校卒業生の子のとき、振興費の半額を減免

・専願入試の合格者とその兄弟姉妹が大牟田高等学校または大牟田中学校に同時に在学することになるとき、振興費の半額を減免

※専願入試の第２希望で合格のとき、他校受験との併願を希望する場合は、どちらの優遇制度も受けられません。

②誠修高校

・保護者が本校卒業生または兄姉が本校卒業生、在学生の場合、振興費が 1/2

・兄弟姉妹で在学した場合はその在学期間中弟妹の授業料の 1/3 を給付(最大)

・生活保護世帯の子女に対して、振興費の半額(65,000 円)免除

③国際医療福祉大学附属明光高校

・入試(専願・一般)の合格者が本校卒業生の子・孫および卒業生・在校生の兄弟姉妹の場合、振興費(130,000 円)の半額(65,000 円)を減額する優遇制度を適用することができる。

・入試(専願・一般)の合格者が本校卒業生の子・孫および卒業生・在校生の兄弟姉妹の場合、入学申込金(20,000 円)を免除する優遇制度を適用することができる。

※専願入試の場合、入学金は無償（0 円）となります。

④有明高校

・入学生の保護者が本校卒業生の場合、または、入学生の兄姉が本校卒業生・在校生の場合は、施設設備費(50,000 円)を免除。

☆校納金に関わる支援制度について＜→前掲記入例の⑥＞（ガイドブック P35-36）

(1)　**就学支援金制度（高等学校等就学支援金）について**

①対象：高校等(高専、高等専修学校等を含む)に在学する、日本国籍の生徒、日本国籍外で一定要件（在留資格の種別、永住意思の有無など）を有する方。

※対象とならない場合

・高校等(修業年限が 3 年未満のものを除く)を卒業又は終了した方。

・高校等に在学した期間が通算して 36 ヶ月(定時制・通信制等の場合は 48 ヶ月)を超えた方

②支給金額：◇所得要件なし（2026(R8)年度、所得制限の撤廃。）

○公立高校の場合は、授業料相当額（全日制は月額 9,900 円）が学校に支給。

定時制は月額 2,700 円、通信制は月額 520 円、

※単位制は 1 単位あたりの月額になります。

○私立高校等の場合は、授業料相当額（全日制は上限月額 38,100 円）が学校に支給。

③手続き：新入生は入学時。

詳しくは各高校へお問い合わせください。

(2)　**高校生等へのその他の修学支援策**（ガイドブック P35-36 他）

①家計急変支援制度　（※2023(R5)年 4 月以降に高等学校等に在学生徒等が対象）

②学び直しへの支援　※2014(H26)年 4 月以降の入学者が対象となります。

③高校生等・新修学支援金制度（福岡県）※上記の高等学校等就学支援金対象外の生徒を対象とした、授業料軽減分の支給（上限 9,900 円）制度

④上記の(1)、(2) ①～③以外にも、下記の表のような状態で、公的支援を受けている場合、個別の支援制度がある可能性があります。

詳しくは各高校の事務室までご相談ください。

減免の対象になる理由
1　生活保護を受給している
2　児童福祉施設に入所している
3　小・中学生の弟・妹について、大牟田市から就学援助を受けている
4　児童扶養手当の支給を受けている
5　所得税の納付を免除されている
6　住民税の納付を免除されている又は均等割りのみを納付している
7　国民年金の保険料の納付を免除されている
8　天災その他の災害を受けた
9　保護者の失職や廃業、収入減により家計が急変した

☆各高校の入学に必要な経費および毎月の校納金＜→前掲記入例① ②＞

＜高校入学に必要な費用＞

学校名	受験料	入学金	振興費等	教科書、副教材代		制服等学校指定物品代
大牟田高校	10,000円	20,000円 専願10,000円	130,000円	普通科誠進	95,151円	男子:121,060円 ～200,250円 女子:134,680円 ～238,550円 (道着やシューズも含む)
				普通科特進	94,940円	
				総合学科	48,643円	
				工業科	60,276円	
				調理科	96,132円	
誠修高校	10,000円	20,000円	130,000円 ※生活保護家庭は1/2	普通科特進ｺｰｽ	100,190円	男子:110,000円 女子:110,000円
				普通ｺｰｽ.	87,650円	
				ｽﾎﾟｰﾂｺｰｽ	107,350円	
				保育科	89,750円	
				生活文化科 食物	102,710円	
				トータルビューティ	120,310円	
				通信制	約10,000円	スリッパ：2000円程度
国際医療福祉大学附属明光高校	10,000円	20,000円 専願0円	130,000円	Academic Core Creative Arts	40,000円 30,000円 30,000円	135,000円～
有明高校	10,000円	50,000円 専願30,000円	50,000円	看護科	142,840円	男子:98,400円～ 131,720円 女子:96,420円～ 131,420円
				福祉科	17,099円	
				普通科(特進)	32,392円	
				普通科(進/キャ)	20,569円	
				普通科(スポ)	19,337円	
				機械科	24,423円	
				電気情報科	26,901円	

学校名		受験料	入学時納付金(入学金含)	教科書、副教材代		制服代等
三池高校		2,100円	64,550円	32,812円+副教材費		男子:36,250円 女子:96,750円
ありあけ新世高校		2,100円	31,765円	必修21,000円＋α選択		男子:83,550円 女子:85,650円 (道着やシューズも含む)
三池工業高校	全日制	2,100円	120,000円	エネルギー系	23,240円	男子:86,960円 女子:92,960円
				ﾒｶﾄﾛﾆｸｽ系	25,823円	
				社会基盤系	20,971円	
	定時制	850円	35,000円	入学時校納金に含む		入学時校納金に含む
大牟田北高校	定時制	850円	Ⅰ,Ⅱ部生:45,160円 Ⅲ部生 :51,160円	約20,000～30, 000円 (選択した科目で金額は前後します)		20,900円 (制服はありません)
有明工業高等専門学校		16,500円	113,600円	45,785円		学ラン約58,490円 スカート約69,950円

＜毎月の校納金＞

学校名	毎月の校納金	(その内生徒会費)	＋ 修学旅行積立金
大牟田高校	6,850円	(500円)	約1.25万円／月
誠修高校(通信制を除く)	6,600円	(800円)	約1.3万円／月
国際医療福祉大学附属明光高校	6,300円	(800円)	約1.2万円～1.5万円／月 (国内・海外を選択)
有明高校	6,800円	※生徒会費は年1回、800円	約13万円 (分割又は一括) (分割の場合 : 1年生の終わり頃より積立開始)

学校名		毎月の校納金	(その内生徒会費)	修学旅行積立金
三池高校		6,000円	(950円)	約12万円 (分割又は一括)
ありあけ新世高校		4,200円	(1,000円)	約13万円
三池工業高校	全日制	5,000円	(1,100円)	約12万円 (分割又は一括)
	定時制	9,100円 (含給食費)	(450円)	校納金に含む
大牟田北高校	定時制	Ⅰ,Ⅱ部生:3,550円 Ⅲ部生:8,550円(含給食費)	(800円)	約8万円 (分割又は一括)

※この金額は、2026(R8)年度実績の数字です。詳しくは、各高校にお尋ねください。

☆「高等学校等奨学給付金制度」について＜→前掲記入例の④＞（ガイドブック P36）

平成 26 年度から開始された制度です。毎年 7 月 1 日現在で高校生がいる世帯で生活保護の生業扶助を受けている世帯、又は道府県民税所得割と市町村民税所得割の合計額が非課税の世帯及び年収約４９０万円未満の世帯（2026 年度から拡大）が対象になります。奨学給付金は、県から保護者（申請者）に直接給付されます。(就学支援金は国から学校に支払われます。)

授業料以外に教育に必要な経費(修学旅行費、教科書費、教材費、PTA 会費、入学学用品費等)への支援で、１人の高校生等に年１回、通算３回の上限が基本です。入学後、各学校での手続きが必要です。給付される金額は、次の通りです。

対　　象		国公立の高校等	私立の高校等
生活保護受給世帯 【全日制、定時制、通信制】		年 32,300 円	年 52,600 円
県民税所得割額と市民税所得割額が非課税の世帯	通信制、専攻科の場合	年 50,500 円	年 52,100 円
	全日制、定時制の場合	年 143,700 円	年 152,000 円

☆生活保護家庭の高校就学費について＜→前掲記入例の⑤＞（ガイドブック P39）

費　　目	主な内容	金額
受検料	入学考査料	(公立高校相当分)
高校入学準備費用	学生服,カバン,靴等 ※入学時に用意する必要があり、基本的に卒業時まで買い換えが不要となるもの	87,900 円以内
基本額	学用品費、通学用品費等	月額 5.300 円
学級費	学級費、生徒会費	月額 2,330 円以内
入学料	入学金として	公立高校入学料の額
教材代	正規の授業で使用する教科書、副読本的図書、ワークブック及び和洋辞典等で、必須のもの	実費支給
学習支援費	クラブ活動に要する費用	年額 84,600 円以内
交通費	最も経済的な経路及び方法により購入した必要最小限度の実費	実費支給
進学準備給付金	大学、専修学校等へ進学した際に新生活の費用としての一時金	自宅通学 10 万円 自宅外通学 30 万円

※ワークシートの記入する際のポイント

・高校入学準備費用について
　この中には、制服代等学校指定で購入が必須であるものが入ります。左記の金額が上限です。
・基本額と学級費は、月額で支払われます。
・学級費は、生徒会費としてあげられている金額分のみです。
・ワークシートの⑤の欄には、入学するときに受給可能な分として、上限 87,900 円と教材代の実費分を足してください。
　毎月の分については、基本額と生徒会費を足してください。
5,300 円＋生徒会費＝⑤に記入

※入学金・授業料等の減免制度がある高校へは、該当世帯からの申請により保護証明を市保護課が発行します。

☆福岡県教育文化奨学財団奨学生について＜→前掲記入例の⑧＞（ガイドブック P37）

この奨学金は、給付ではなく貸与になります。生徒本人にとっては、借金を抱えることになるため、活用する場合は、できるだけ必要最小限にとどめるようにアドバイスをお願いいたします。

<table>
<tr><th colspan="4">名称</th><th colspan="2">福岡県教育文化奨学財団奨学金</th><th colspan="2">生活保護家庭の高等学校等
就学費用の支給</th></tr>
<tr><td colspan="4">事業主体</td><td colspan="2">(公財)福岡県教育文化奨学財団</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="4">申請窓口</td><td colspan="2">中学校を通して申し込み</td><td colspan="2">保護課（４１－２６６７）</td></tr>
<tr><td colspan="4">対　　象</td><td colspan="2">・保護者が福岡県内に生活の拠点を有していること。本人が他県の学校に進学在学でも可
・翌年度、高等学校等へ進学を希望していること(4月の入学者に限る)
・経済的理由により修学が困難であること</td><td colspan="2">生活保護受給世帯</td></tr>
<tr><td rowspan="3">貸与基準</td><td colspan="3">収入基準</td><td colspan="2">奨 生保1.5倍以下、支 生保1.0倍以下</td><td colspan="2" rowspan="3">生活保護を受けている</td></tr>
<tr><td colspan="3">学力基準</td><td colspan="2">なし</td></tr>
<tr><td colspan="3">その他</td><td colspan="2">他の奨学金等と併願はできるが
併用して利用することはできない。※</td></tr>
<tr><td colspan="4">申請方式</td><td colspan="2">予約募集 在学募集 緊急募集</td><td colspan="2">随時市保護課に申請</td></tr>
<tr><td colspan="4">貸与利息</td><td colspan="2">無利子</td><td colspan="2">原則として正規の修業年限に限る</td></tr>
<tr><td colspan="4">貸与期間</td><td colspan="2">標準修業年限</td><td>費目</td><td>基準額</td></tr>
<tr><td rowspan="8">貸与単価</td><td colspan="3">区分</td><td>公立</td><td>私立</td><td>基本額</td><td>月額 7,300円</td></tr>
<tr><td rowspan="6">高校</td><td rowspan="2">自宅</td><td>10,000円</td><td>10,000円</td><td>学級費</td><td>月額2,170円以内</td></tr>
<tr><td>15,000円</td><td>15,000円</td><td>交通費</td><td>実費</td></tr>
<tr><td rowspan="3">自宅外</td><td>18,000円</td><td>25,000円</td><td>学習支援費</td><td>年額101,000円以内</td></tr>
<tr><td>15,000円</td><td>15,000円</td><td>入学料</td><td>公立高校額</td></tr>
<tr><td>20,000円</td><td>20,000円</td><td>入学準備費用</td><td>118,200円以内</td></tr>
<tr><td>23,000円</td><td>30,000円</td><td>受検料</td><td>2校目まで</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入学支度金</td><td rowspan="2">50,000円</td><td rowspan="2">100,000円</td><td>教材代</td><td>実費</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">※修学旅行積立金は、対象外</td></tr>
<tr><td colspan="4">保証人</td><td colspan="2">１人(保護者可・収入要件なし)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">返還免除</td><td colspan="3">死亡</td><td colspan="2" rowspan="2">全額・一部</td></tr>
<tr><td colspan="3">障害</td></tr>
<tr><td colspan="3">所在不明</td><td colspan="2">なし</td><td colspan="2" rowspan="3">年1回の申請で1年間有効。
毎月2日に、生業扶助等に
合わせて世帯主に支給される。</td></tr>
<tr><td colspan="3">経済的困窮</td><td colspan="2">なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">返還猶予</td><td colspan="2">上級学校等への進学や傷病等により返還が困難となった場合</td></tr>
<tr><td colspan="4">返還期間（以内）</td><td colspan="2">（支度金）公立：９年、私立：12年
（奨学金）公立：奨学金を借りた期間の3倍
私立：　　々</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="4">割賦方法</td><td colspan="2">半年賦、月賦</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="4">備考</td><td colspan="2">※詳しくは「奨学金案内（予約募集）」のP10を参照ください。
予約募集校内締切
7月上旬～各中学校が定める日
第1次内定：11月下旬
第2次内定：1月中旬予定
入学支度金の募集は予約募集のみ</td><td colspan="2">※交通費の中には、学校より自転車通学が認められている場合、保険代の実費が対象になる。

※大学、専修学校への進学に際しても進学準備給付金がある。
(詳しくはガイドブックP39を参照)</td></tr>
</table>

３年　　組　　番　生徒氏名　　.

＜現住所　　県　　＞

☆家族構成について

	名　　前	続柄	年齢	同、別居ですか？	同一世帯ですか？	扶養と被扶養の関係	大牟田市内の高校を卒業されている場合は高校名　等
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

※親権者には◎を記入する。

※保護者や兄姉と同じ私立高校に通う場合、特別優遇制度の対象になります。

☆保護者の市町村民税の所得割額（おおよその額の算出に使えます）

（共働きの場合は合算）

名前（続柄）	所得割額	合計
	円	円
	円	

304,200 円以上→無
～304,200 円未満→9,900 円/月
154,500 円未満→33,000 円/月

※生活保護世帯及び非課税（0 円）の場合は、高校生等奨学給付金支給の対象になります。

☆公的支援の有無

１，無　　２，有の場合

公的支援	有無	公的支援	有無
生活保護を受給		住民税免除	
就学援助を受給		住民税の均等割のみを納付	
児童扶養手当を受給		国民年金保険料を免除	
所得税の納付免除			

※公的支援を受けている場合は、福岡県の私立高等学校等学校納付金軽減制度支給の対象になります。

☆志望校

	志 望 校 名	学　科	備考(専願等)
1			
2			
3			
4			

※必要な枚数をコピーして活用してください。

志望校	高校　　科

①入学に必要な費用

受験料	円
入学金	円
振興費、入学時納付金	円
教科書、副教材	円
制服等学校指定品	円
合　　計（A）	円

②毎月の費用

校納金	円
※公立高校の場合は授業料を加算	(9,900円)
修学旅行積み立て	円
合　　計（A）	円

○受給可能な制度（入学時に対して）

③特別優遇制度	円

※上記は、高校内で相殺される金額です。

(A)-③の金額(B)	円

※保護者が高校に納める金額です。

※10月以降支給

④奨学給付金	円

※⑤は、手続きにより４月上旬に支給可。

（ガイドブックP41）

⑤生活保護家庭の高校就学費	
受験料	円
高校入学準備費用	円
教材代	円

④⑤の合計(C)	円

○受給可能な制度（毎月分に対して）

⑥就学支援金基準額の場合	円

⑥就学支援金基準額の場合(私立)	円
⑥就学支援金加算の場合(私立)	円
⑦納付金軽減(私立の場合)	円

※⑦はその高校の授業料が0円になるよう加算

※⑥⑦は、高校内で相殺されます。

(A)-⑥⑦の金額(B)	円

※保護者が高校に納める金額です。

※県や市から保護者に給付されます。

⑤生活保護家庭の高校就学費	円
※学習支援費	年額84,600円以内
※交通費	実費支給

⑤の合　計（C）	円

（B）－（C）	円

※(B)-(C)の欄の差引がその家庭にとって必要な金額になります。

⑧奨学金入学支度金	円

必要な金額	円

（B）－（C）	円

⑧奨学金月額	円

必要な金額	円